

令和元年第8回(12月)定例会

令和年12月12日(木)午前9時から和木町役場議事堂において、  
第8回和木町議会定例会を再開する。

○出席議員(10名)

1番	津島宏保	
2番	栗本詠子	
3番	嘉屋富公	
5番	上田丈二	
6番	灰岡裕美	
7番	上岡富士夫	
8番	小林秀嘉	
9番	森脇明美	
10番	中村充子	副議長
11番	兼本信昌	議長

○説明のため出席した者

町長	米本正明	
副町長	河内洋二	
企画総務課長	田中雅彦	
税務課長	吉岡司	
住民サービス課長	坂本啓三	
都市建設課長	村岡辰浩	
保健福祉課長	森本康正	
教育長	重岡良典	教育委員会
事務局長	渡邊良平	〃

○会議に従事した職員

事務局長	田中敬子
書記	松島久子

開	会	9時00分
議	長	おはようございます。 携帯電話お持ちの方は電源をオフにされるようお願いいたします。
議	長	これより本日の会議を開きます。 本日の議事日程は、お手元に配布してあるとおりです。
議	長	日程第1 一般質問を行います。 質問の通告が6名です。通告順に質問を許可します。 質問順位1番 7番議員 上岡富士夫君
議	長	上岡君
上岡	議員	それでは、通告に従いまして一般質問を行います。 質問事項はデジタル防災行政無線戸別受信機の導入についてでございます。 質問相手は町長にお願いしたいと思います。 岩手県南部の大船渡市では、平成25年5月20日より、従来のアナログ防災行政無線からデジタル防災行政無線へと切り替えを行ったそうです。以前、市で配布したアナログ戸別受信機では受信が出来なくなり、大船渡市では、住民登録をしている世帯主の方に防災行政無線戸別受信機1台を無償貸与したそうです。アンテナ設置を含む電気料金、乾電池は自己負担、借家の方は設置にあたって家主の了解を得るように指導しています。事業所に設置、または同一世帯で2台目の設置の場合は有償で設置となります。概算費用は戸別受信機本体、各種手続き、設定、工賃等々で約5万円だそうです。 戸別受信機は、放送を聞き逃しても、後から確認できるように録音機能が付いており、定時チャイム以外は自動的に録音されます。再生したいときは機器前面の「再生／つぎへ」ボタンを押すと、一番新しい未再生の放送から順番に再生するそうです。

一方、長野県茅野市は、災害時の情報伝達手段として「防災ラジオ」を利用していたが、デジタル化に伴い、平成28年12月12日をもって「防災ラジオ」から防災情報が受信できなくなり、デジタル防災行政無線放送を屋内で受信できる装置として「同報系戸別受信機」になりました。茅野市の「同報系戸別受信機」の値段は約3万円、税込でございますが販売してるそうでございます。

この製品は、茅野市デジタル同報通信システムを家庭で受信するための防災行政無線戸別受信機です。放送があれば自動的にスピーカーから音声を出し、放送の聞き逃しを防止するため、録音、再生機能を備えています。停電時には自動的に乾電池で作動に切り替わり、ライトが点灯しますが、ラジオ受信機能は備えていないそうでございます。

具体的な質問に入ります。

米本町長は所信表明の中で「災害に強い町づくり、町の防災・減災を行う施策展開をする。」と公約されました。災害時の情報伝達の重要性を考えれば、防災行政無線だけではなく戸別受信機の導入が必要と考えたと仰いました。現在の防災行政無線デジタル化についてのお考えをお聞かせいただきたいと思っております。よろしく願いいたします。

議 長 田中企画総務課長

田中企画総務課長 防災行政無線は、地域防災計画に基づきまして、それぞれの地域における防災、応急救助、災害復旧に関する業務に使用することを目的として、また、平常時には一般行政事務にも使用できる無線局でございます。

町内各所にポール・スピーカー等を設置し、住民に対して同時放送を伝達する同報系無線局と、車載型や携帯型の移動局を併用することで一斉に緊急通信を伝達し、災害現場の状況をいち早く把握できるなど災害対策に大きく貢献しており、安全で安心なまちづくり、災害に強いまちづくりには欠かせないものでございます。

平成27年度から取り組んで参りました防災行政無線デジタル化整備事業は、5年目となる今年度で完結いたします。

今回のデジタル化整備事業は、様々な用途に用いられている電波、この電波に関しまして、データの送信等において、より一層の利用ニーズが高まっていることからアナログ方式を使用できるのが2022年までとされたことに伴うものでございます。

デジタル化への移行により、現在は防災無線への入力データをテレホンサービスに伝達しておりますけど、今後はより多くの媒体へ有効活用されていくことが見込まれ、このことでより一層の防災・減災体制の充実が図られるものと考えているところでございます。

議長 上岡富士夫君

上岡議員 はいありがとうございます。

それでは2番目にですね、戸別受信機もいろいろあるようでございますが、和木町での戸別受信機導入の予定についてお聞かせください。

議長 田中企画総務課長

田中企画総務課長 戸別受信機の導入については、防災行政無線デジタル化整備事業の完了後に検討を行う旨をこれまでも回答させていただいております。

今年度でデジタル化整備事業が完了することから、今後、導入に必要な財源や戸別受信機の種別、実施方法などを検討して参ります。

戸別受信機を購入していただくのか、無料とするのか、あるいは貸与とするのかも、今後の検討事項になります。

すでに来年度予算編成作業が始まっている訳なんですけど、この中でも、戸別受信機導入についての協議、検討がなされるものと考えております。

- |      |  |
|------|--|
| 上岡議員 | はい、ありがとうございました。  |
| 議長   | 挙手をお願いします。   |
| 議長   | 上岡君  |
| 上岡議員 | あと2年、まあこの間に我々も協力しますのでですね、いろんなその方法を集めて最大で一番いいものを、防災行政無線を新しく導入していただければということで、我々も頑張りますのでよろしく願いいたします。<br>以上です。 |
| 議長   | 再質問はございませんか、   |
| 議長   | 再質問がないようですので、上岡富士夫君の一般質問を終わります。  |